

「SGHアカデミックツアー」3/3～3/11（ボストン研修報告）

ハーバード大学とマサチューセッツ工科大学（MIT）で研修を行いました

① MIT

3月6日（火）MITで、MITの大学院生である中垣拳さんに最新のテクノロジーを活用したロボット研究についての講義をしていただきました。ロボットの精巧さとそれらを生み出す人々の想像力と創造力に圧倒されました。特に印象に残ったものは、中垣さんが発案した、様々な形に変化する蛇形のロボットです。これは一本の線からインスピレーションを得たそうです。このように身近なものから最新のロボット開発に繋がる手がかりを得る想像力が大切なのだと学びました。その後、MIT内のキャンパスツアーをしていただき、普段の学生生活を垣間見ることができました。



② ハーバード大学

同日、ハーバード大学の学生であるボウさんとエレンさんにキャンパスツアーをしていただき、図書館や大学内にある教会など、学内の歴史ある施設を見学しました。キャンパスツアーの移動中には、お二人と様々な話をして、交流を深めました。その後、各々がSGH研究のプレゼンテーションを行い、アドバイスをいただくことで、私たちの研究を世界へと発信していくための架け橋となる、貴重な経験となりました。講評では、「着眼点がおもしろく興味深い」という言葉をいただきました。



ハーバード大学の学生の方々の前でプレゼンテーションを行い、フィードバックをいただくことで、多くの改善点を発見することができました。これをもとに、研究に磨きをかけようと思います。